

ロボットの幽霊はどこへ行く



《Lost passion walking around Tokyo (失われた情熱が東京をハイカイズ!!)》



Okada Misato 岡 美里

岡 美里さん

インヴォーク有限会社代表 かわい おだ 河合 歩

ゴースト・オブ・ザ・マシーン

「じゃあビデオ見ますか」この人はいつもはにかむように自作の紹介をしてくれる。はい、お願いします。と、そのときテレビの上の水槽のスポンがざわついた。

そして以前に個展で観た《Lost passion walking around Tokyo (失われた情熱が東京をハイカイズ!!)》が映し出された。スポンがいっそうざわめく。

子供の頃に作ったプラモデルが、捨てた憶えはないのにいつの間になくなっていった経験はないだろうか。そしてある夏の日に、厩気楼のように空を突く巨大な白い影とし

て現れた姿が、見覚えのあるロボットだったという経験はないだろうか？

街並みや人々に被害を与えるでもなく、ひたすら八王子から東京湾へ大股で、規則正しい歩調で脇目も振らず去っていくそんなロボットを、夜明けから日没まで時間軸を追いながらカメラが映し出していく。鎌倉で大仏とニアミス。音もなく府中分倍河原を抜け、四谷の地下鉄トンネルでは足先だけを視界に覗かせながら土手を降り、芝の東京タワーと立ち並ぶ。カッコいい！と見とれる人。怯えて親指を隠す人。幸運の兆しに感じる人。それどころか歩き去る巨大ロボットの姿が全く見えていない人もいる。

「こういう映像を撮りたいなと思いながら



《UNITED FLAG》

「世界の国旗のデザイン要素、たとえばブータンなら竜とかを分解して、それを再構成して架空の国旗を作ったシリーズです。夕陽が落ちる川縁で牛が草を食べている情景が浮かんできたりするんですよ。これはイベントに出品したグラフィック作品で、それだけではプレゼンテーションとしてインパクトがないと思ったのでビデオを作ってみました」